

神奈川県立相模原支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を次の通り開催しました。

審議会等名称	令和7年度 神奈川県立相模原支援学校 第4回学校運営協議会		
開催日時	令和8年2月24日(火) 14:30~16:45		
開催場所	相模原支援学校 縫製室		
出席者	学校運営協議会委員7名(2名欠席)、本校職員:事務局12名		
次回開催予定日	令和8年6月2日(火)を予定		
問合せ先	神奈川県立相模原支援学校 副校長 蒲原 泰広 電話 042-778-0818 FAX 042-778-4957		
下欄に掲載するもの	議事録	公開を概要とした理由	
審議・会議経過	<p>1 会長・学校長挨拶</p> <p>2 学校評価部会 令和7年度学校評価(校内評価)について</p> <p>3 質疑応答</p> <p>4 福祉避難所について</p> <p>5 切れ目ない支援部会</p> <p>6 まとめ</p> <p>7 事務連絡</p> <p>(1) 学校評価部会 令和7年度学校評価(校内評価)について、各グループ・学部が取組と成果、課題について報告が行われた。分教室での大学や地域との連携、高等部の授業改善と校外活動、中学部・小学部におけるICT活用や環境設定、支援連携・安全管理・学習支援・教育企画の取組など、学校全体での実践が共有された。また、学校評価アンケート結果について、ネット回答導入による回答数の増加や、施設設備面の課題、教員ストレスの状況等が報告された。</p> <p>☞委員からは、生徒本人の声や主体性を学校評価にどう反映するか、個別教育計画への本人参加、ICT活用の効果や進路支援との連携、業務改善の目的の明確化などについて意見が出された。</p> <p>○福祉避難所について 福祉避難所の現状と課題について報告が行われ、開設時の物品や備蓄、受入れの流れ、学校・市・福祉との役割分担等について確認した。</p> <p>☞委員からは、定期的な見直しや協議の場の必要性、地域や福祉関係者との連携、対象者や運営方法の整理、防災訓練の充実などについて意見が出された。</p> <p>○切れ目ない支援部会 コミスクレーターや虹色ループ、公民館壁面装飾、大学・企業・地域団体との連携、ベルマーク活動等について報告が行われた。新たな取組が増え、次年度につながる地域連携の成果が共有された。</p>		

	<p>☞委員からは、地域連携を子どもの生きる力につなげていく視点、学校と地域が共有できる課題を一緒に考えること、企業や地域が計画段階から関わられる仕組みづくりなどについて意見が出された。</p> <p>3 まとめ</p> <p>本協議会では、令和7年度の学校評価をもとに教育活動と学校運営を振り返るとともに、福祉避難所の在り方や地域との連携について協議を行った。今後も委員からの意見を踏まえ、児童生徒の主体性を大切にした教育活動の充実と、地域・関係機関と連携した学校運営の改善に努めていく。</p> <p>4 事務連絡 次年度第1回学校運営協議会は令和8年6月2日（火）開催予定</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 相模原支援学校 学校評価（年間評価）（案） 資料1 ・令和7年度 学校運営に関する評価アンケート集計結果 保護者 資料2-1 ・令和7年度 学校運営に関する評価アンケート集計結果 保護者 資料2-2 ・令和7年度 学校運営に関する評価アンケート集計結果 経年比較 資料2-3 ・令和7年度 学校運営に関する評価アンケート外部機関 資料3 ・令和7年度 第2回 学校生活アンケート 資料4 ・令和7年度 ストレスチェック分析結果 資料5 ・パワポ資料 資料6 ・コミ・スクレター 資料7 ・にじいろループ 資料8